

テニスが見えるって どういうこと？



ラケットに「スマートテニスセンサー」を装着。
ショットデータをスマートフォンに送信することで、ボール速度、
スイング速度、ボール回転、インパクト位置など、
あなたの打ったショットの内容を、目で見て確かめることができる！



ショット
データが
スマホアプリで
見える

モーションセンサーと振動センサーを搭載する「スマートテニスセンサー」。このハイテク技術により、Bluetooth接続したスマホのアプリでショットの情報が「見える」ようになった！

3 プレーレポート



打ったショットデータを蓄積して、様々な角度から分析を行なうことのできる機能。過去の自分を振り返ることで、上達した今の自分を実感することができる

2 ライブモードビデオ



フォームや弾道をビデオで録画しながら、同時にショットデータを収集。動画を活用することで、スイングチェックや作戦立案などにも役立てることができる

1 ライブモード



ボールを打つたびに、1球1球の打球情報をスマホに転送してリアルタイムで見ることができるモード。臨場感溢れる「生データ」を入手することができる

4 フェイスブックでシェア



得られたデータをフェイスブックに公開し、テニス仲間とシェアすることも可能。数値を競い合ったり、励まし合ったりすれば、モチベーションもアップ！

フェイスブックでデータシェアすれば、仲間やライバルは、きっと刺激を受けるに違いない。ソニーの「スマートテニスセンサー」で、テニスの楽しみが一気に広がる！

今まで感覚的に捉えていた様々なショットのデータが、数値として可視化されるようになった。それを実現した世界最先端のテクノロジーが、ソニーの「スマートテニスセンサー」だ。導かれるのは、「ショット数」「インパクト位置」「スイング種別」「ボール回転」「スイング速度」「ボール速度」と、いずれもショットを分析する上で欠かせない重要な項目だ。ライブモードでリアルタイムの情報を見ることで、またデータをスマホ内やクラウド上に蓄積しておく、後からまとめてスマホと同期させることもできる。ライブモードビデオ機能を使えば、データを収集しながらプレーを録画することも可能。後方からであれば弾道とともに、前や横からならフォームの全体像を撮りながら、ショットデータを取ることができ。